

労働者1人あたり年間50万円の賃金カット

こんな妥結は認められない！

本部は首切りも賃下げも全て認めるのか！

JPEX赤字1千億円を労働者にしわ寄せ！

私は、郵便外務のJP労組組合員です。今回の賃金カットは絶対に許せません。

5月13日、JP労組中央本部は一時金年間3・0ヶ月とする会社側回答を丸のみし妥結しました。

前年4・3ヶ月から1・3ヶ月もの賃下げです。会社は、この一時金削減によって総額1150億円をつくり出すという。この金額は、

JPEX計画の失敗による赤字と同額です。西川前社長と齋藤社長、鍋倉郵便事業会社社長らが経営判

断の失敗で作った赤字を、全額私たち労働者の賃金カットでまかなおうというのです。なんという恥知らずでしょうか。

齋藤社長はメッセージで「危機克服には痛みが必要。その痛みは経営陣も共有する」そして、齋藤・鍋倉社長は30%の報酬カットだとい

う。齋藤社長の役員報酬は年3000万円です。30%カットでも2100万円の年収です。何が痛みを共有するだ！

JP労組本部こそ最大の裏切り者だ！

JP労組本部は、2月の中央委

ゆーメイトの雇止め撤回を勝ち取る

広島東支店で雇い止め通告を受けたゆーメイトの仲間が、雇い止めを撤回させ半年間の雇用延長を勝ち取りました。

私たち全逓部会と連帯して闘う「広島連帯ユニオン」のチラシ（別掲）によると、一旦は「3月末で辞めてもらう」と言われたが、3月末になつて「4月も働いてくれ」と会社の都合だけで変更になったゆーメイトが、

4月に2回の回交を行い、要求通りの半年間の雇用延長を実現しました。「郵便事業会社は違法であること十分承知の上で雇い止めをかけています。原則的に団結して闘えば必ず勝利できます」と訴えています。

契約社員Sさんの雇止め粉砕！ 継続雇用勝ち取る

雇止め粉砕！勝利したぞ！

広島連帯ユニオンは契約社員Sさんの不当な「雇止め」の攻撃に対して4月に二回の団体交渉を行い「雇止め」を撤回させる勝利を勝ち取りました。郵便事業会社は郵政民営化の過程で非正規労働者の数を切り、要員不足は労働強化で乗り切ると全国で大規模な非正規労働者の雇止めを打ち切りました。更に第二、第三が計画されています。広島東支店も郵便事業会社の方針の下、この三月から四月に開始しているだけで5人の仲間が「雇止め」の攻撃を受けています。

郵便事業会社は毎年長年わたって雇用契約の更新を行なっている労働者を一方的に雇い止めに出さないことくらい十分知っています。そこで非正規労働者の強い立場を運用して「あなたは今まで終りだ」と脅して雇い止めたのです。今回の団体交渉の中で広島東支店は「区画整理に伴う期間満了」だと主張しました。組合の「区画整理に伴うものなら整理期間ではないのか、解雇四要件を全く満たしていない」との追

求に対して同じことを繰り返すだけでは、私たちの利益は全く奪われる。広島東支店には自らの非を認めるものとして4月29日に組合の要求通り半年間の雇用契約を正式に延長したのです。大勝利です。現在郵便事業会社の非正規労働者の雇い止めに対して全国で反響が開始されています。全国の闘う仲間と連帯し闘い抜きましょう！

職場に団結を！労働組合を勝ち取ろう！

郵便事業会社は違法であることを十分承知の上で雇い止めを行っています。原則的に労働者が団結して闘えば必ず勝利できます。労働組合を勝ち取ろう！労働強化を粉砕しよう！

雇止めを撤回させよう！

雇用延長を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

労働組合を勝ち取ろう！

労働強化を粉砕しよう！

あきらめないで!! ひとりで悩まないで!!
ひとりでできる労働組合
あなたの生活と権利を守るため、私たちがサポートします!
まずは気軽に相談を!

広島連帯ユニオン
〒731-0101 広島市安佐南区八木4-2-5 (2階中央)
電話: 082-873-1446
FAX: 082-873-1475
E-mail: rental-union(at)the4.ocn.ne.jp

2011.05.11

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

労働組合の闘いとは

5・15沖縄県民大会、連合本部の屈服突き破り3300人が怒りの決起



連合本部は「復帰」39年目の5・15、大震災を口実に全国動員を取りやめ、平和行進をわずか2時間に縮小しました。しかし沖縄の労組をはじめ、本土からも青年労働者が労組の旗をもって現場から怒りをもって決起し、平和行進に参加し県民大会に合流しました。(写真は、闘いを先頭で牽引した労組交流センターの闘う労働者350人の那覇・国際通りデモ。14日、那覇市)

労使なれ合いを粉砕し闘う労働組合を作ろう!

今こそ労働組合で闘うときです。労働組合が闘わない組合ならば、私たち組合員が正していかなければ

員会で「安易な雇い止めは許さない」と答弁しておきながら首切りと賃下げに全面協力しています。私の回りでも「なんのための組合か」「本部の『会社の発展が労働者を幸せにする』と言ってやってきたことの結果が、仲間の雇い止め・解雇、3年連続の賃上げゼロ、ボーナスの大幅カットでいいのか!」と怒りの声が噴出しています。

ばなりません。3月末のゆうメイの雇い止め解雇攻撃に対しても分会・支部段階で団結して撤回させた闘いが報告されています。今、被災地をはじめ全国で震災解雇や賃下げが横行しています。しかし、いかなる理由があろうとも、解雇は労働者として認めてはいけません。「仕方がない」というのは、労働者を犠牲にして会社・資本家だけが生き残ろうとする都合のいい言葉です。

私たち労働者は、生きるために団結して闘おう。会社の横暴と非妥協的に闘いぬく労働組合を、現場組合員の手でつくり出そう!

全国労組交流センター 全逓労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5階
Tel 03(3845)7461 Fax 03(3845)7463
URL: <http://www.k-center.org> E-mail: centergo@nifty.com

2011年
5月23日
発行

(ピラの感想や職場状況など、またピラに載せてほしいことなどを、気軽にお寄せください。電話・メールどちらでも結構です。)

原発とめて社会を変えよう！ 列ズNo.2

腐敗した利権と問題隠ぺいー原発事故の解決は社会を変えること

左の図を見てください。なぜ福島第一原発のような危険きわまりない原発が、平然と運転されていたのか、またなぜ日本のような地震国に原発が建設され続けるのか、その全構造がここにあります。

どんな事故も批判されず、利権だけにありつく仕組みーこの腐敗構造こそ今回の事故の最大原因です。内閣を始め政治と官僚、御用学者に裁判所、さらにマスコミや労働組合幹部まで含

めて、すべてがグルになっているのです。そして利権と腐敗にまみれきつています。これは「原発の代わりのエネルギーを見つかる」ということで解決する次元ではありません。この腐敗した社会を根っこから断ち切らねばなりません。

労働組合がカギを握っている！

この腐敗構造をうち破る突破口は労働組合で

す。利権にありついているのは、ほんの一握りの幹部だけです。労働者全体は、東電の正社員であれ、下請けであれ、また日雇いであれ、派遣であれ、危険な現場でこきつかわれ安月給。少しでも会社に刃向かえばたちどころに切り捨てられ、組合は一切援助しない、という現実にあります。



こんな組合幹部に誰が従うでしょうか。組合が腐っているなら、現場からたたかう組合をつくってしまえばいいのです。

全国で反撃がはじまった！

私たち郵便局の職場も全く同じです。職場に怒りはいっぱいです。5月7日、東京・渋谷で1万5千人の原発やめろ！のデモ行進が行われました。次は6月11日に全国で100万人の行動が計画されています。東日本大震災と福島第一原発事故への怒りは万を超えるデモとして動き出しています。この職場と街頭の怒りは一体です。新自由主義に対する怒りです。

6月5日に、東京・日比谷公会堂で『闘う労働組合をつくらう』と新自由主義と闘う労働者集会が呼びかけられています。共に参加し、団結して労働組合をつくりかえよう！



マスコミ
AC（公共広告機構）は役員に電力会社から8人就任。東電の西澤常務がACの理事を兼任。東電のマスコミ対策費は巨額で多数のスポンサー番組をゴールデンタイムに抱える。広告費は年300億と言われ、ニュース23はじめ報道番組への出資が多い。

御用学者
東電は多数の大学に出資。とりわけ東大には6億もの出資を行っており関係は深い。しかも元東大総長の小宮山宏を東電の監査役に天下りさせている。テレビで「放射能は大丈夫」と言い続けている東大の諸葛教授は5年前まで東芝で核燃料開発に携わっていた原発推進の中心人物だ

警察と裁判所
東電は警察官僚の天下り先だ。警視庁と東電は完全に癒着していて、抗議する者を弾圧し逮捕させてきた。裁判所も東電を別格扱い。すべての反原発訴訟を「原発=安全」としてしりぞけてきた責任をとらせよう。

**経済産業省-エネルギー庁
原子力安全・保安院**
保安院は元々、電力会社をチェックするのが仕事。しかしエネルギー庁長官の石田徹が東電顧問に天下りするなど、実際には完全に癒着しており、チェック機能はザルのようなものだ

東芝・日立
原発一基は3千億~5千億円。東芝は原子力の総合企業をめざし、中期経営計画ではあと4年で39基の原発を世界から受注する目標だった。日立も今後38基の原発新設目標であった

菅「原発」内閣
菅政権の「新成長戦略」の柱は原発の輸出と開発。そこには、現財政政策担当の与謝野大臣が原発会社出身、現国交大臣の大島章宏氏も日立で原発開発を担当、さらに内閣特別顧問が東電出身の労組委員長・元連合会長の笹森清という背景がある

東京都
石原知事は根っからの核推進論者。さらに副知事の青山やすしが東電の取締役役に天下りしている

御用労働組合幹部（東京電力労組・電力総連）
労働組合の幹部たちも東電の手先になってしまっている
種岡成一（東電労組委員長・電力総連委員長）
「想定以上の地震が起こっても原発は十分耐えうる」と組合で講演
南雲弘行（連合事務局長・前東京電力労組委員長）
「途上国への原子力技術支援に貢献する」を連合の方針にさせた
笹森清（現内閣特別顧問・元連合会長・東電労組出身）
震災後、菅首相と会談。「最悪なら東日本つぶれる」と言われ同意

国鉄闘争全国運動 6.5大集会
6月5日(日)午後1時 (正午開場)
東京・日比谷公会堂
千代田区日比谷公園
主催/国鉄分割・民営化に反対し1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動(国鉄闘争全国運動) 立田組 内巻町すく
●丸の内線千代田線有明線
●日比谷線千代田線日比谷線
●丸の内線内巻町すく

地域の合同労組に連絡をください！ ●東京東部ユニオン(葛飾区新小岩2-8-8クリスタルハイム302号 TEL:03-6410-4329 FAX:03-6410-4369 Eメール:tobuunion@grace.ocn.ne.jp) ●東京西部ユニオン(杉並区天沼3-6-1深澤ビル402 電話&FAX:03-3220-7473 Eメール:seibu-union@mocha.ocn.ne.jp) ●なんぶユニオン(品川区大井1-34-5河野ビル3F Tel&Fax:03-3778-0717 Eメール:nanbuunion@yahoo.co.jp) ●東京北部ユニオン(豊島区西池袋5-13-10 ハイマート西池袋603号 TEL&FAX 03-6914-0487 Eメール:tokyohokubuunion2010@yahoo.co.jp) ●ユニオン東京合同(千代田区三崎町2-17-8皆川ビル301「朔」 気付 電話&FAX:03-3262-4440 Eメール:info@union-tg.org) ●合同労働組合八王子(八王子市明神町4-14-5リーベンスハイム2-203 電話&FAX:042-644-9914 Eメール:gorohachi2007@gmail.com) ●ちば合同労働組合(千葉市中央区要町2-8DC会館内 電話:043-225-2207 Eメール:chiba_goudou@yahoo.co.jp) ●合同労組かながわ(横浜市中区長者町8-136 米屋ビル303 電話&FAX:045-242-1055 Eメール:mep_workers@yahoo.co.jp) ●さいたまユニオン(電話:090-9825-0184 Eメール:norikakomaru@t.vodafone.ne.jp)